

廃プラの収集方法の変更で

経費の削減を

その他の質問

○一般廃棄物処理基本計画の策定について
○家庭ゴミ、事業系ゴミの減量化について

【問】廃プラスチックをリサイクルする場合の問題点は、汚れがついていたり、種類が多く選別が困難であることなどが挙げられる。

さらに、再商品化率は50%程度で、循環型社会の構築のためとはいえ、年間約2億2千万円ものリサイクル費用を考えると、廃プラスチックを普通ゴミとして扱うなど、収集方法を変更すべきと考えるがどうか。

【答】環境保全の観点から廃プラスチックを再商品化することは、費用対効果から見て課題があるが、容器包装リサイクル法では廃プラスチック

清水 隆司議員

「まちの駅」設置で
市街地の活性化を

その他の質問

○本市指定管理者制度の検証について

【問】青森県八戸市では、商工観光の情報発信や市民手作り商品の展示販売などを行う「まちの駅」を設置しており、官民交流を促し、民間の施設や人材を活用している。

南海岸和田駅周辺の空き店舗に「まちの駅」を設置すれば、中心市街地の活性化

鳥居 宏次議員

化を実施するところがあるが、具体的な時期について聞きたい。

【答】市民に意見聴取のうえ、導入に向けた検討・調整を進めているが、行財政再生プランで予定している来月4月の実施は、困難な状況である。できるだけ早い時期の実施に向け、検討していきたい。



正しい分別で、リサイクル費用を削減



地元と協働して、魅力あるまちに

の発信、物産販売の役割も担う「ビクターセンター」の設置を目指しており、地元商店街と連携し、計画を実現したい。

化につながると考えるがどうか。

【答】「まちの駅」は無料で休憩ができ、観光情報などを案内人が丁寧に提供するなど、市民と観光客の出会いと交流をサポートする施設でもある。

本市では、観光振興計画で岸和田駅周辺に案内ガイドの常設と多彩な観光情報

森 隆議員

温室効果ガスの削減に
バイオ燃料の導入を

その他の質問

○各課滞納対策の取り組みと進捗状況について
○観光振興での地域の活性化について

【答】現在、廃食用油を使ったバイオディーゼル燃料の実用化に向け、調査検討を進めている。

関係団体からの資金援助を受け、バイオディーゼル燃料精製装置を既に発注しており、今年度中には試験精製と試験使用を行う。

【問】国の「低炭素社会づくり行動計画」では、太陽光発電の推進が盛り込まれ、個人住宅への太陽光パネル設置費用の補助金制度がでると聞いている。

この計画が実行されるのであれば、本市も環境問題の啓発の観点から、市民に知らせる必要があると考えるがどうか。

【答】地球温暖化防止において、大きなウエイトを占める一般家庭の消費電力の削減は重要な課題であり、今後、国の動向に注視し、市民に情報発信を行う。

地域医療を担う
市民病院の現状は

その他の質問

○行政としての多重債務対策について

【問】公立病院での医師・看護師不足は、泉州地域でも重要な課題であり、近隣4市では内科休診、2市では救急医療からの撤退を招いている。

安心して暮らすための大きな保障となる地域医療の現状について聞きたい。

【答】北摂と泉州では医療の格差が生じており、泉州には大学医局からの医師の派遣が少なく、救急医療や産科医療の維持が困難となっている。

また、7人の患者を1人の看護師が看る7対1看護

市民自治都市の実現のため
条例の基本理念の共有を

その他の質問

○市民生活を重視した都市計画の推進について

【問】本市は、市民自治都市をいち早く宣言し、平成17年8月に自治基本条例を施行した。

今年6月、条例推進委員会が条例を検証した建議書を市長に提出し、本条例は節目を迎えたといえる。

行政、議会、市民が条例の基本理念を共有するために行ってきた、市の取り組みについて聞きたい。

【答】条例制定時には、本条例を掲載した広報を全戸配布したほか、職員や市民を対象に説明会を、さらに記念フォーラムも開催した。その後もテレビ市政だ

池内 矢二議員

地域に合った
市民協働のまちづくりは

その他の質問

○本市の都市整備計画の進捗状況について



また、それぞれの地域に合ったにぎわいや活性化があるため、常に地域のニーズを的確にとらえ、今進めているまちづくりが、時代の変化に対応したものであるかを検証していくことも必要であると考えている。

【問】本市には、山、里、海、お城があり、地域それぞれの特性を持っているが、地域のことは、その地域の住民が一番熟知していると考える。

地域に合った市民協働のまちづくりのあり方について聞きたい。

【答】地元住民に市が進めているまちづくりの活動や、今後の市の方針など、一層



7対1看護を目指して「院内保育」を実施



委員長から市長に建議書を提出

井上孝三郎議員

要があると考えているが、今後の取り組みを聞きたい。

【答】条例の基本理念を共有するため、各課に推進員を配置し、意識の向上を図るとともに、職員研修会を活用したい。

即効的なものはなく、継続的な取り組みが重要であると考えている。